

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、取引開始直後に2.35台前半までレアル買いが進んだものの、その後再びレアル売りが優勢となり、2.38台半ばまで上昇。レアルは先月末の水準から実に6%近く下落しており、中銀による介入姿勢の変化に引き続き警戒が必要である。また、ボベスパ株式指数も3営業日続落し、軟調地合いが継続している。

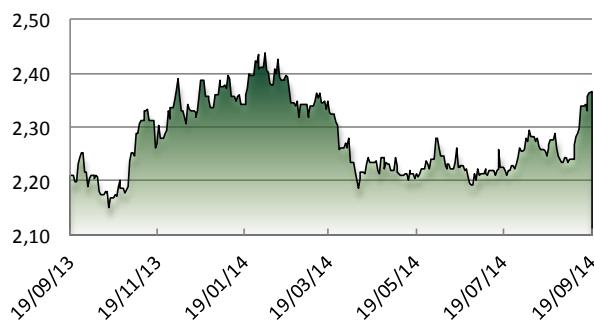
公表されたIPCA-15は前年比6.62%とインフレ目標の上限値を超え、2013年6月(6.67%)以来の高水準となった。これを受け、先物金利市場では金利が全般的に上昇。世論調査で巻き返しを図るルセフ大統領にとって逆風となる結果となった。大統領選が目前に迫っているものの、第1回投票で過半数を獲得できる候補者は依然として見られず、ルセフ大統領とシルバ氏の決戦投票にもつれ込む公算が高い。「政権交代は為替と株式にとってポジティブ」との見方が趨勢を極めていたが、足許ではルセフ大統領の支持率回復を契機にポジションの巻き戻しが起きており、レアル安が急激に進行している。しかし、中銀の静観姿勢に現在のところ変化がないことに加え、ルセフ大統領が地元紙に対し、さらなるレアル安の可能性について言及するなど、レアル安の流れに歯止めがかかりにくい状況になりつつある。今週予定されている世論調査結果次第では、ドルレアルの水準が一層切り上がる展開もあり得るでしょう。

マーケットデータ

Indicator	Unit	9月18日	9月19日	前日比	8月19日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	45,94	46,04	+0,10	45,80	+0,24
USD / BRL Spot	BRL	2,3649	2,3682	+0,0033	2,2469	+0,1213
USD / JPY Spot	JPY	108,69	109,04	+0,35	102,92	+6,12
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	58.374	57.789	-585	58.449	-660
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	138,9	141,5	+2,6	140,3	+1,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,60	11,60	+0,00	11,58	+0,02
DI Future Oct15 (金利先物)	%	11,50	11,56	+0,06	11,13	+0,43
3 Months US Dollar Libor	%	0,233	0,233	+0,000	0,234	-0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	280,9	279,4	-1,5	287,0	-7,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

